

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和8年第13週 (ARIのみ第12週) の発生動向

□ トピックス

・麻しん(全数把握対象疾患)

宮崎市保健所管内から報告があった。患者は20歳代女性で、海外渡航歴はなく、ワクチン接種歴はあった。麻しんが報告されたのは2019年以来である。

□ 全数報告の感染症 (13週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 4 例。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 例。
- 4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。
- 5 類感染症：播種性クリプトコックス症 1 例、百日咳 6 例、麻しん 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	男	肺結核	発熱
		延岡	60歳代	女	肺結核	なし
			80歳代	男	肺結核	咳、痰
			高千穂	20歳代	女	肺結核
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	10歳代	女	—	腹痛、水様性下痢、血便、発熱、O26(VT1,VT2)
			10歳代	女	—	腹痛、水様性下痢、O26(VT1,VT2)
4類	日本紅斑熱	日南	50歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹、DIC、肝機能異常
5類	播種性クリプトコックス症	宮崎市	90歳代	女	—	意識障害、痙攣、呼吸器症状、胸部異常陰影
		宮崎市	5~9歳	女	—	持続する咳
	20歳代		男	—	持続する咳	
	20歳代		女	—	持続する咳	
	百日咳	延岡	10歳代	女	—	持続する咳、スタックート、ウーブ
		日南	60歳代	男	—	持続する咳、その他
		高鍋	10歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み、嘔吐
宮崎市		20歳代	女	麻しん(検査診断例)	発熱、発疹 ワクチン接種歴:有り、海外渡航歴:なし	

□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は409人(定点当たり24.0)で、前週比99%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した疾患はRSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

また、第12週の急性呼吸器感染症の報告総数は1,128人(定点当たり40.3)で、前週比93%と減少した。

【インフルエンザ】

報告数132人(4.7)で、前週比68%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(7.1)の約0.7倍であった。年齢群別は15歳未満が全体の約7割を占めた。

【感染性胃腸炎】

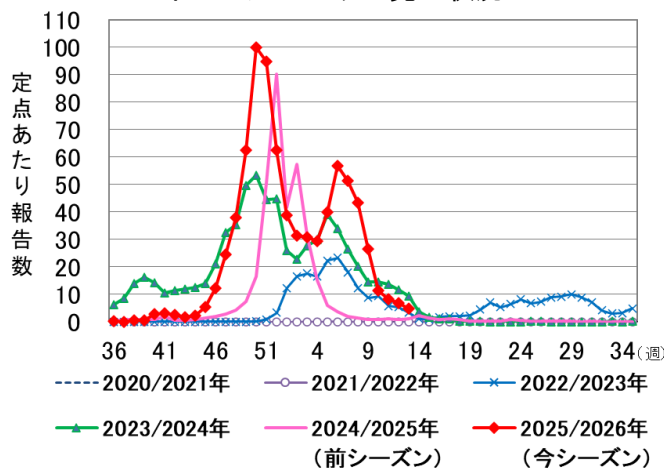
報告数は128人(8.5)で、前週比99%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(9.2)の約0.9倍であった。年齢群別は1歳から2歳が全体の約2割を占めた。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は54人(3.6)で、前週比117%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.3)の約1.6倍であった。年齢群別は4歳から6歳が全体の約3割を占めた。

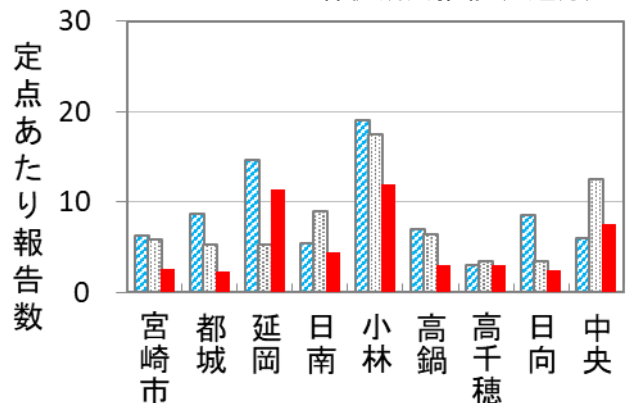
* 新型コロナウイルス感染症流行前5年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

インフルエンザ 発生状況



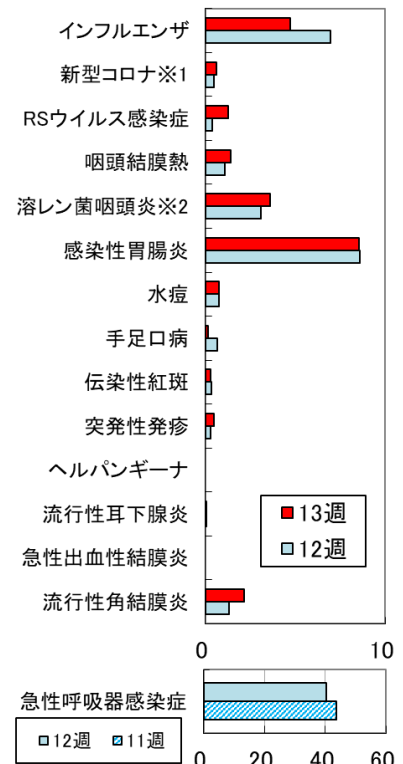
※2025年第15週からは定点医療機関数が58から28に変更

インフルエンザ 保健所別推移(3週分)



■ 11週(先々週) ■ 12週(先週) ■ 13週(今週)

《前週との比較》

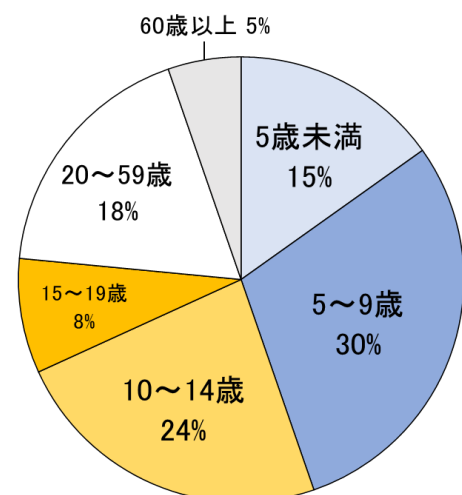


定点あたり報告数

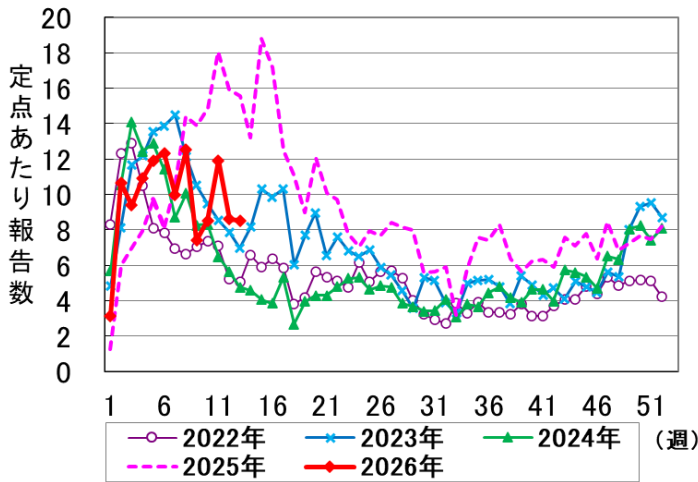
※1 新型コロナウイルス感染症

※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

インフルエンザ年齢群別グラフ(第13週)

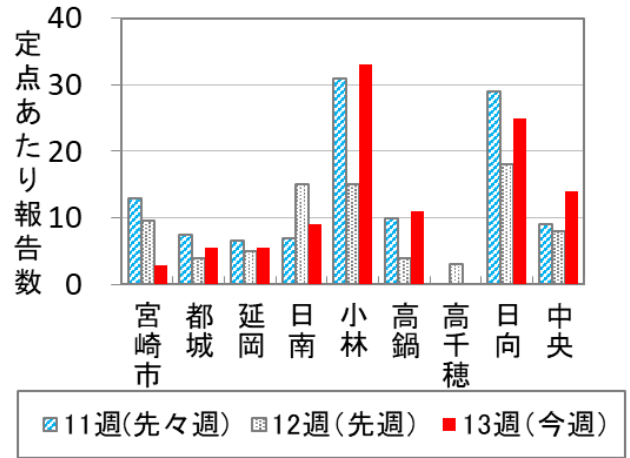


感染性胃腸炎 発生状況

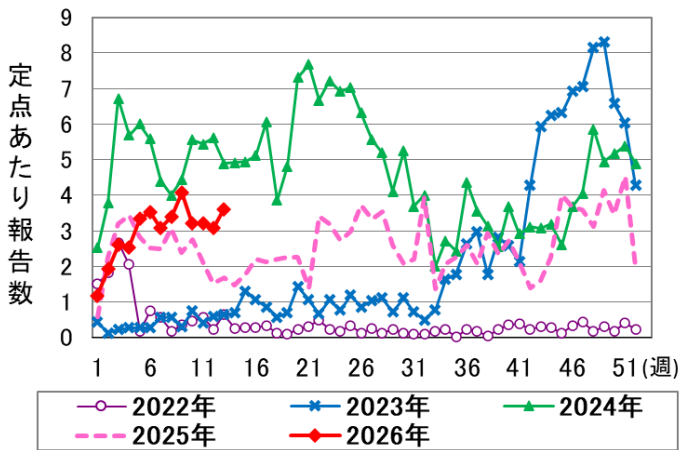


※2025年第15週からは定点医療機関数が36から15に変更

感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)

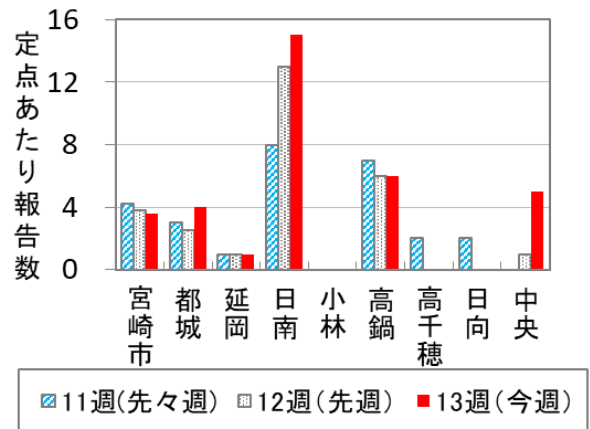


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



※2025年第15週からは定点医療機関数が36から15に変更

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★
報告なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	咽頭結膜熱(3.6)
都城	なし
延岡	インフルエンザ(11.3)、水痘(1.0)、流行性角結膜炎(10.0)
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(15.0)
小林	インフルエンザ(12.0)、感染性胃腸炎(33.0)、水痘(1.0)、伝染性紅斑(2.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	感染性胃腸炎(25.0)、水痘(1.0)
中央	水痘(3.0)

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・咽頭結膜熱(3)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)
- ・感染性胃腸炎(20)
- ・水痘(2)
- ・伝染性紅斑(2)
- ・流行性角結膜炎(8)

* 流行注意報レベル基準値 *

- ・インフルエンザ(10)
- ・水痘(1)

※流行警報レベル開始基準値、流行注意報レベル基準値は令和6年度まで運用した参考値です。

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部）

★急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection：ARI）

（2026年第12週：3月16日～3月22日搬入分）

検出病原体		検出数	
インフルエンザウイルス	A型	AH1pdm09	0
		AH3	0
	B型	ビクトリア系統	4
		山形系統	0
新型コロナウイルス		0	
RSウイルス	A型	0	
	B型	0	
パラインフルエンザウイルス	1型	0	
	2型	0	
	3型	1	
	4型	0	
ヒトメタニューモウイルス		0	
ライノウイルス		2	
エンテロウイルス		0	
アデノウイルス		0	
検出せず※2		6	
受付検体数		13	

○ 急性呼吸器感染症（ARI）※¹サーベイランス検体について、急性呼吸器感染症サーベイランス遺伝子検査マニュアルに従い、検査を実施した。

※1 急性呼吸器感染症（ARI）：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

※2 左記のいずれのウイルスも検出されなかった検体数を計上

（細菌・ウイルスについては2026年3月30日までに検出分）

★細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Desulfovibrio falkowii</i>	80歳代	男	2026.02.04	感染性大動脈瘤	血液、組織	2026.03.19
<i>Bordetella pertussis</i>	0～4歳	女	2026.03.12	発熱、上気道炎、下気道炎(気管支炎)、下痢	鼻腔ぬぐい液	2026.03.24

○ 女児から百日咳菌が検出された。遺伝子検査を実施したところ、マクロライド耐性遺伝子変異を認めた。百日咳は飛沫感染による感染性の強い呼吸器疾患で、特に6か月齢未満の乳児は無呼吸発作など重篤な症状を呈し、死亡するケースもある。

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	30歳代	女	2026.02.17	インフルエンザB、37.4℃、頭痛、 咽頭痛、気管支炎	鼻腔ぬぐい液	2026.03.17
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	30歳代	男	2026.02.17	急性気管支炎、39.0℃、頭痛	鼻腔ぬぐい液	2026.03.17
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	40歳代	女	2026.02.17	インフルエンザB、40℃、気管支炎	鼻腔ぬぐい液	2026.03.17
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	5～9歳	男	2026.02.24	インフルエンザB、38.5℃、咽頭痛、 気管支炎	鼻汁	2026.03.17
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	5～9歳	男	2026.02.24	インフルエンザB、38.6℃、気管支炎、 嘔気、嘔吐	鼻汁	2026.03.17
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	10歳代	女	2026.02.24	インフルエンザB、38.9℃、咽頭炎、 気管支炎	鼻汁	2026.03.17
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	10歳代	男	2026.02.24	インフルエンザB、38.2℃、咽頭痛	鼻腔ぬぐい液	2026.03.17
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	40歳代	女	2026.02.24	インフルエンザB、38.0℃、気管支炎	鼻腔ぬぐい液	2026.03.17
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	40歳代	男	2026.02.25	インフルエンザB、38.2℃、咽頭痛、 下痢、咳	鼻腔ぬぐい液	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	10歳代	女	2026.02.25	インフルエンザB、40.6℃、頭痛、 咽頭痛、咳、めまい、痰	鼻腔ぬぐい液	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	30歳代	男	2026.02.25	インフルエンザB、38.8℃、頭痛、鼻汁	鼻腔ぬぐい液	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	5～9歳	男	2026.03.02	インフルエンザB、38.8℃、咽頭炎	鼻汁	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	5～9歳	男	2026.03.02	インフルエンザB、40.0℃、頭痛、 咽頭炎、気管支炎、下痢	鼻汁	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	10歳代	男	2026.03.02	インフルエンザB、38.4℃、咽頭痛、 気管支炎	鼻汁	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	10歳代	男	2026.03.02	インフルエンザB、38.4℃、咽頭炎、 気管支炎	鼻汁	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	10歳代	男	2026.03.02	インフルエンザB、38.6℃、咽頭炎、 気管支炎、下痢	鼻汁	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	30歳代	女	2026.03.03	インフルエンザB、39.0℃、咽頭痛、 気管支炎	鼻腔ぬぐい液	2026.03.25
Influenza virus B (Victoria Lineage) [※]	30歳代	女	2026.03.03	インフルエンザB、38.9℃、咽頭痛、 気管支炎	鼻腔ぬぐい液	2026.03.25

※ ARI 病原体定点から検出されたウイルスのうち、分離されたウイルスも再掲

✚ 全国 2026 年第 12 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	181 例				
3類感染症	細菌性赤痢	5 例	腸管出血性大腸菌感染症	26 例		
4類感染症	E型肝炎	11 例	A型肝炎	2 例	エキノкокクス症	1 例
	エムボックス	3 例	つつが虫病	1 例	レジオネラ症	19 例
5類感染症	アメーバ赤痢	7 例	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	23 例	急性脳炎	5 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	17 例	後天性免疫不全症候群	10 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	8 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	47 例	水痘(入院例)	10 例	梅毒	126 例
	播種性クリプトкокクス症	2 例	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例
	百日咳	70 例	麻しん	13 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 87%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はインフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。また、急性呼吸器感染症の報告数は前週比 89%と減少した。

インフルエンザの報告数は 37,043 人(9.8)で前週比 84%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(7.1)の約 1.4 倍であった。北海道(21.6)、石川県(21.4)、長野県(20.6)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 7 割を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 6,049 人(2.6)で前週比 89%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.4)の約 1.1 倍であった。北海道(6.8)、愛媛県(6.8)、鳥取県(6.1)からの報告が多く、年齢群別では 4 歳から 6 歳が全体の約 4 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 12,759 人(5.5)で前週比 88%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.7)の約 1.0 倍であった。石川県(9.5)、愛媛県(9.4)、群馬県(9.3)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 2 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(41定点医療機関)

2026年 第13週(03月23日～03月29日)

疾病名		第12週	第13週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	195	132	24	9	34	9	24	6	6	5	15
	定点当り	6.96	4.71	2.67	2.25	11.33	4.50	12.00	3.00	3.00	2.50	7.50
新型コロナウイルス感染症	報告数	13	17	7	1	3			3	2		1
	定点当り	0.46	0.61	0.78	0.25	1.00	0.00	0.00	1.50	1.00	0.00	0.50
RSウイルス感染症	報告数	6	19	3	2	1			11		2	
	定点当り	0.40	1.27	0.60	1.00	0.50	0.00	0.00	11.00	0.00	2.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	16	21	18	1			2				
	定点当り	1.07	1.40	3.60	0.50	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	46	54	18	8	2	15		6			5
	定点当り	3.07	3.60	3.60	4.00	1.00	15.00	0.00	6.00	0.00	0.00	5.00
感染性胃腸炎	報告数	129	128	14	11	11	9	33	11		25	14
	定点当り	8.60	8.53	2.80	5.50	5.50	9.00	33.00	11.00	0.00	25.00	14.00
水痘	報告数	11	11	4		2		1			1	3
	定点当り	0.73	0.73	0.80	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	3.00
手足口病	報告数	10	2	1								1
	定点当り	0.67	0.13	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
伝染性紅斑	報告数	5	4	1	1			2				
	定点当り	0.33	0.27	0.20	0.50	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	4	7	4			1	1				1
	定点当り	0.27	0.47	0.80	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00
ヘルパンギーナ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	1		1							
	定点当り	0.07	0.07	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	報告数	8	13	2	1	10						
	定点当り	1.33	2.17	0.67	0.50	10.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	報告数	1										
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2026年 第12週(03月16日～03月22日)

		第11週	第12週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
急性呼吸器感染症	報告数	1218	1128	316	150	144	54	98	91	47	96	132
	定点当り	43.50	40.29	35.11	37.50	48.00	27.00	49.00	45.50	23.50	48.00	66.00

ARI定点:28、小児科定点:15(ARI定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2026年 第01週～13週 保健所受理分)

2類感染症	結核	33例(4)										
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6例(2)										
4類感染症	A型肝炎	1例	つつが虫病	3例					日本紅斑熱	1例(1)		
	レジオネラ症	1例										
5類感染症	クリプトスポリジウム症	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例					後天性免疫不全症候群	1例		
	侵襲性肺炎球菌感染症	4例	水痘(入院例)	3例					梅毒	14例		
	播種性クリプトコックス症	2例(1)	破傷風	1例					百日咳	27例(6)		
	麻しん	1例(1)										

()内は今週届出分、再掲